

2026年

9月号

駐在所だより むつれ

田原警察署
六連駐在所



黄昏に 一番星の 前照灯

～夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故をなくそう～

※ （9月21日から30日までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。）

秋は、日の入り時刻が急激に早まり、運転者にとっては歩行者や自転車の動きが見えにくくなります。さらに、夕暮れ時から夜間にかけて交通量が多いこともあり、歩行者や自転車が交通事故に遭う危険性が高まります。

◎ ライト・オン運動の推進

夕暮れ時には交通事故が多く発生しますので、早めにライトを点灯し、自分の車の存在を周囲に知らせるようにしましょう。

◎ 反射材活用の推進

夕暮れ時の時間帯以降の外出時は、反射材を身につけましょう。反射材が車の前照灯の光で反射し、ドライバーに自身の存在をアピールすることができ、交通事故防止に役立ちます。

◎ 歩行者の交通事故防止

横断歩道は、歩行者が守られるべき場所です。歩行者に対する保護意識の醸成を図るため、横断歩道での歩行者優先を徹底しましょう。

○ 運転者の方は、次のことに注意しましょう。

☆ 横断歩道の手前にある白いダイヤモンドマークは、前方に横断歩道や自転車横断帯があるという意味の道路標示です。ダイヤモンドを見かけたら、速度を落として、前方の横断歩道に、横断している歩行者や渡ろうとしている歩行者がいないかをよく確認しましょう。

☆ 横断歩道を渡っている歩行者や渡ろうとしている歩行者がいるときは、横断歩道の手前で必ず止まりましょう。

○ 歩行者の方は、次のことに注意しましょう。

☆ 道路を横断するときは、横断歩道や、信号のある交差点を渡り、斜め横断はやめましょう。

☆ 高齢者の方は、歩行速度や身体機能の低下を自覚しましょう。

☆ 明るい目立つ色の衣服を着用したり、反射材やLEDバンド等を活用しましょう。

☆ 道路を横断するときは、左右をよく見て車が近づいていないかどうか確かめましょう。